



ジャパン・フェスティバル・バレエ団

JAPAN FESTIVAL BALLET

ロシアバレエの魅力と、今回は牧阿佐美バレエ団芸術監督 三谷 恭三振付作品に挑みます。



©Takashi Shikama

2020年3月1日(日)

文京シビックホール 大ホール

開演 13:00 | 開場 12:30

総監督：牧 阿佐美

芸術監督：イルギス・ガリムーリン



©Takashi Shikama



©Takashi Shikama

◆ ガーシュウィンズ・ドリーム

振付：三谷 恭三

作曲：ジョージ・ガーシュウィン 編曲：齊藤 恒芳

山本 翔子/高橋 万由梨/中島 哲也/細野 生/山本 達史 ほか

牧阿佐美バレエ団芸術監督の三谷恭三が演出・振付の作品。ロシア系ユダヤ人の移民の子として1898年ニューヨークのブルックリンに生まれ、ハーレムの住人たちの音楽を身近にして育ったジョージ・ガーシュウィン。ジャズとクラシックを融合させた独自の作風で、アメリカ音楽界の一躍人気者となります。哀愁を帯びた「サマータイム」をはじめ、キューバ序曲などの楽曲を使用。若い男女の恋を描いた軽妙洒落で楽しい作品です。

◆ 「ドン・キホーテ」より第3幕

振付：イルギス・ガリムーリン

作曲：レオン・ミンクス

キトリ：富士原 凜乃 バジル：濱田 雄冴

ボレロ：伊達 眞央/ラグワスレン・オトゴンニヤム

キトリ友人：齋藤 日向乃/藤森 風花 キュービッド：木村 真生

情熱的なスペインの雰囲気とクラシックバレエにおける技巧を存分に堪能できるこの作品。その中から第3幕の結婚式の場面をお届けします。主役二人の華やかさや技術はもちろんのこと、ソリスト、コール・ド・バレエとともに楽しみください。

◆ グラン・パ・ド・ドゥ集

日高 有梨/ラグワスレン・オトゴンニヤム

檀上 侑希/山本 達史

中茎 姫奈子/田村 幸弘

主催：公益財団法人 橘秋子記念財団

後援：文京シビックホール (公益財団法人文京アカデミー)

舞台監督：森脇 由美子

照明：米盛 和恵

大道具：東宝舞台 (株)

音響：佐藤 利彦